なにわホネホネ団 presents
安全衛生講習会＠オンライン

2021
11/21(日)
19:00 ~ 20:00
（接続練習は 18:30 より）

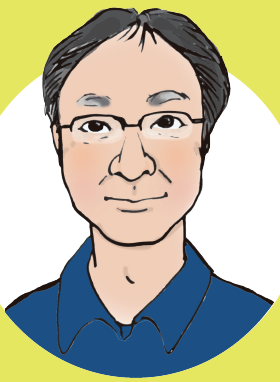
動物標本の作製を安全に進めるために

日々行われている博物館の標本作り。学芸員だけでなく、アルバイトや市民ボランティアが
動物の皮を剥き、骨の標本をつくる機会も増えてきました。活動が盛り上がって、
標本がたくさんできることはうれしいものの、やはり気になるのは安全衛生の問題です。
この講座では、そもそも感染症とは何で、どこから来るの？
といった基礎知識から、鳥インフルエンザや豚熱、エキノコックスなど、最近の新しい話題も交えながら、
大人から子どもまで、無理なく安全に標本をつくる方法を学びます。
個人から団体まで、標本作りに関わる全ての人にオススメです。
どなたでも参加できます。

参加費　無料

参加方法　ZOOM によるオンライン参加
または 後日 YouTube による試聴（11 月末配信予定）

申込方法　申込フォーム https://forms.gle/AQWMpJwNnHMq4Nt2A から入力
またはメール museum.tsunagu@gmail.com 担当：西澤・竹村
★申し込みいただいた方に、参加に必要な URL をお送りします。



講師：高見 一利さん（豊橋総合動植物公園　動植物園長）

高見先生は元・大阪市立天王寺動物園の獣医さん。天王寺時代は、大阪市立自然史博物館をホームとする我らなにわホネホネ団の元に、命を全うした動物たちの体を届けてくださる方でした。大物の入る日は例え平日であっても、どっから湧いてくんねんというくらいの団員が集まります。高見先生はそんな前のめりな我々の情熱も大切にしつつ、無理なく・怪我なく・安全に・・・とたくさんの現場目線のアドバイスを下さいました。ホネホネ団が設立以来 17 年、大きな事故もなくこられたのは先生のおかげかもしれません。これからも楽しく標本活動を続けるため、今一度先生のお話を聞いてみましょう。

主催：なにわホネホネ団　後援：西日本自然史系博物館ネットワーク　※日比自然史基金の助成を受けて実施します。